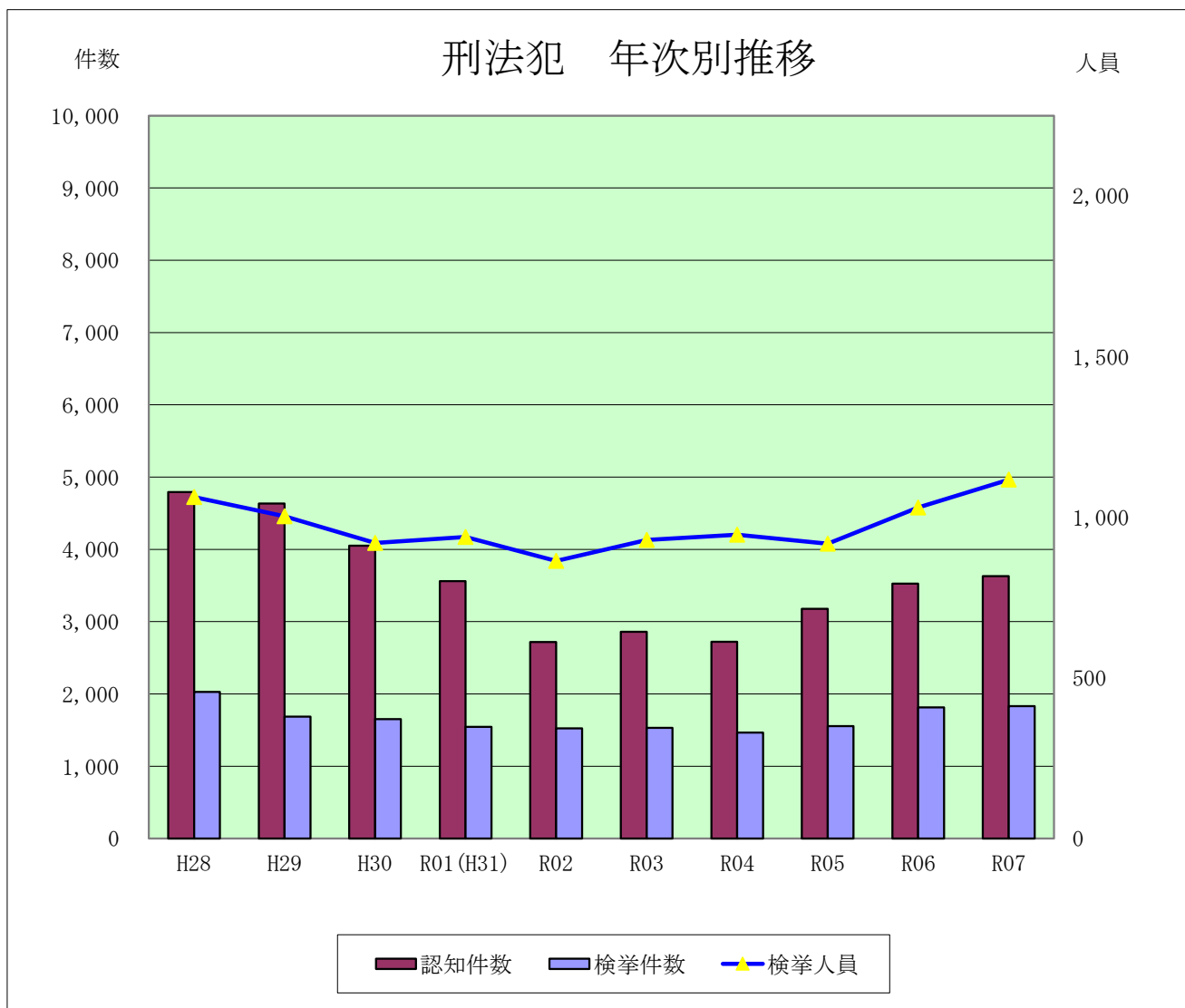


刑法犯の概況

1 刑法犯の年次別推移（過去10年間）

- 認知件数は、平成28年をピークに減少傾向であったが、令和5年から増加傾向にある。
- 検挙件数は、平成28年をピークに減少傾向であったが、令和5年から増加傾向にある。
- 令和7年の検挙人員は、前年同期に比べ87人増加。



	H28	H29	H30	R01 (H31)	R02	R03	R04	R05	R06	R07
認知件数	4,792	4,635	4,052	3,562	2,719	2,859	2,723	3,179	3,525	3,630
検挙件数	2,027	1,685	1,652	1,545	1,523	1,531	1,465	1,556	1,814	1,832
検挙人員	1,063	1,003	920	939	864	929	946	918	1,030	1,117

2 令和7年の刑法犯の認知・検挙状況

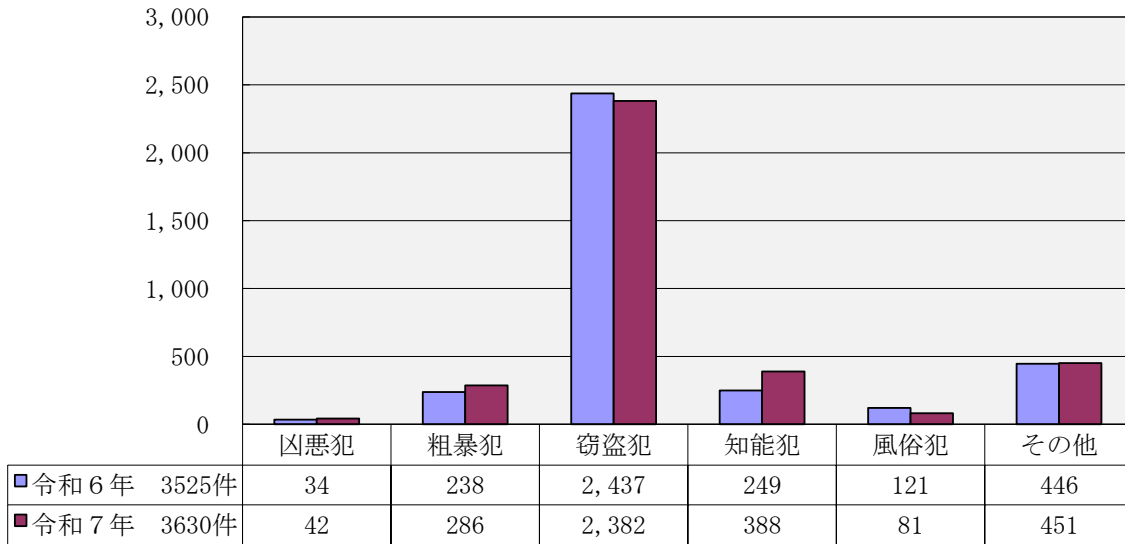
- 認知件数は3,630件で、前年同期に比べ105件増加。
- 検挙件数は1,832件で、前年同期に比べ18件増加。

包括罪種別	認知件数			検挙件数		
	令和7年	令和6年	増減	令和7年	令和6年	増減
刑法犯総数	3,630	3,525	105	1,832	1,814	18
凶悪犯	42	34	8	46	28	18
粗暴犯	286	238	48	237	186	51
窃盗犯	2,382	2,437	-55	1,184	1,222	-38
侵入盗	314	359	-45	265	286	-21
乗り物盗	774	821	-47	136	109	27
非侵入盗	1,294	1,257	37	783	827	-44
知能犯	388	249	139	118	122	-4
風俗犯	81	121	-40	78	93	-15
その他の刑法犯	451	446	5	169	163	6

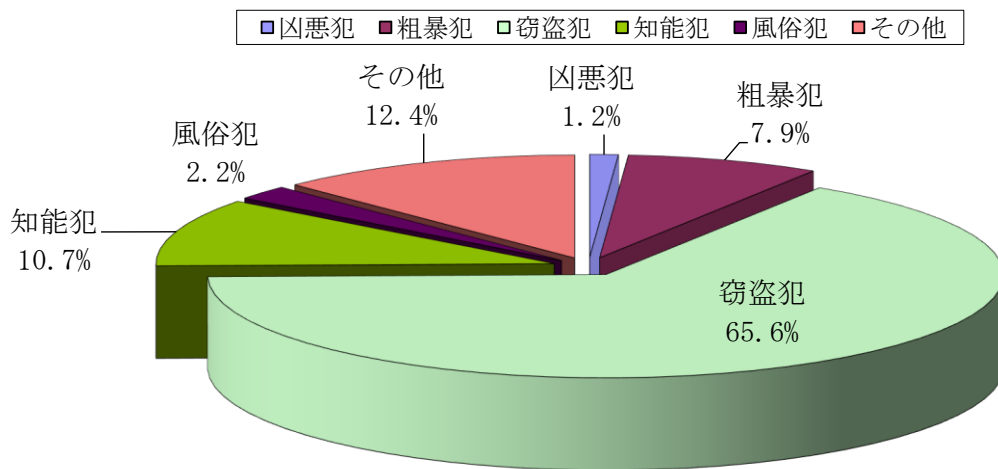
- 包括罪種とは、刑法犯のうち、被害法益、犯罪態様等の観点から類似性の強い罪種を包括した分類名称。

包括罪種	罪 種
凶悪犯	殺人、強盗、放火、不同意性交等
粗暴犯	凶器準備集合、暴行、傷害、脅迫、恐喝
窃盗犯	窃盗
知能犯	詐欺、横領、偽造、汚職、あっせん利得処罰法、背任
風俗犯	賭博、わいせつ、性的姿態撮影等処罰法
その他の刑法犯	上記以外の罪種(占有離脱物横領、住居侵入等)

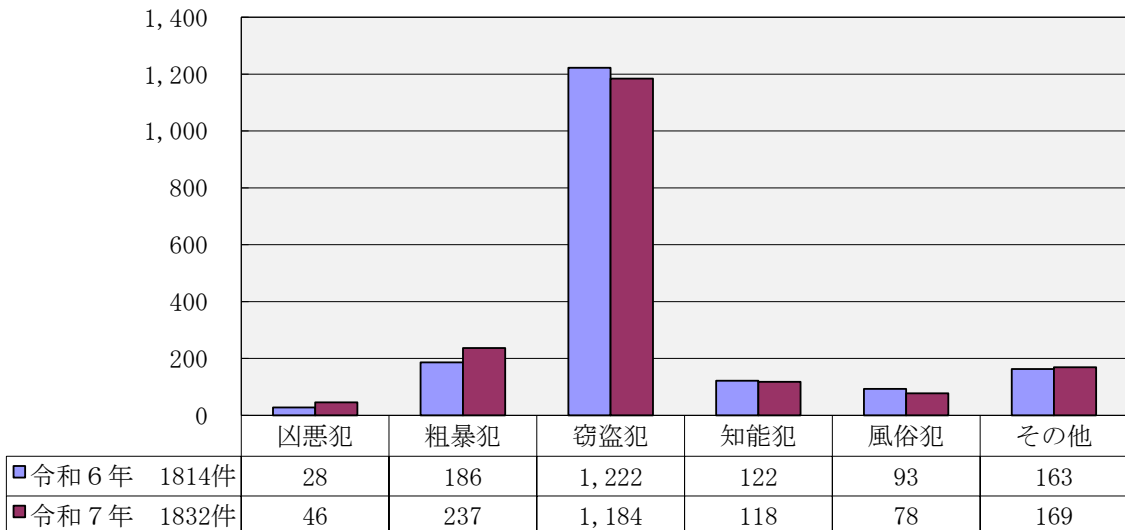
刑法犯 包括罪種別 認知件数 前年比較



刑法犯 包括罪種別 認知構成比



刑法犯 包括罪種別 検挙件数 前年比較



3 市町村別刑法犯認知件数

市町村別	刑法犯総数	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他の 刑法犯
総数	3,630	42	286	2,382	388	81	451
高知市	2,290	25	185	1,528	235	59	258
室戸市	51		6	36	2		7
安芸市	54	1	5	37	4	1	6
南国市	199	2	12	149	10	3	23
土佐市	94		9	53	8	3	21
須崎市	88		4	61	11	4	8
宿毛市	106	1	4	87	11		3
土佐清水市	35	1	2	22	4		6
四万十市	160	1	11	99	14	3	32
香南市	101	1	5	74	12	1	8
香美市	62	6	1	40	6	1	8
東洋町	12		2	7			3
奈半利町	4			2			2
田野町	13		1	10			2
安田町	6			6			
北川村							
馬路村							
芸西村	15		2	5	2		6
本山町	11			8	2		1
大豊町	8			7			1
土佐町	11		2	8	1		
大川村	1						1
いの町	76	3	8	43	2	2	18
仁淀川町	16		1	12	3		
中土佐町	10	1		5			4
佐川町	38		8	16	10		4
越知町	14		5	7			2
禰原町	10		2	4	1	1	2
日高村	16			10	1	1	4
津野町	19		1	12	3		3
四万十町	32		8	14	7	1	2
大月町	15		1	6	6		2
三原村	2				1		1
黒潮町	26		1	12	4	1	8
発生地不明	35			2	28		5